



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 第一稀元素化学工業株式会社

コード番号 4082 URL <http://www.dkkk.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 剛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 児嶋 昭人 TEL 06-6682-1261

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	17,308	△1.0	3,241	1.4	3,099	△12.5	2,191	△13.0
27年3月期第3四半期	17,476	ー	3,198	ー	3,542	ー	2,518	ー

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 2,079百万円 (△20.1%) 27年3月期第3四半期 2,602百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	453.19	ー
27年3月期第3四半期	520.95	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	25,690	18,493	70.8	3,760.00
27年3月期	26,471	16,608	61.3	3,356.56

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 18,180百万円 27年3月期 16,230百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	ー	15.00	ー	25.00	40.00
28年3月期	ー	20.00	ー		
28年3月期(予想)				25.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

平成27年3月期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

平成28年3月期末配当金の内訳(予想) 普通配当 25円00銭

なお、詳細につきましては、本日(平成28年2月12日)公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	△0.7	4,100	2.5	4,000	△10.2	2,700	△15.1	558.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	4,880,000株	27年3月期	4,880,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	44,703株	27年3月期	44,676株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	4,835,319株	27年3月期3Q	4,835,324株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成27年4月1日～平成27年12月31日)における世界経済は、先進国が底堅い動きを見せた一方で中国等の新興国経済の減速傾向が強まり、停滞感が強まりました。米国経済は長らく続いたゼロ金利政策を解除するまでに回復し、欧州経済も徐々に回復の動きが広がっています。

わが国経済は設備投資に遅れが見られるものの、個人消費が底堅く推移する中、企業収益や雇用情勢の改善により緩やかな回復をいたしました。

当社グループの主要顧客であります自動車業界は、国内では消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動も緩やかに回復しました。海外は、北米をはじめ中国、欧州が堅調に推移し、世界の自動車販売台数は前年比微増となり、当社製品の販売数量も前年比とほぼ同水準で推移しました。

主要原料の一つであるレアアースに関しましては、主要な産出国である中国の輸出関税撤廃により下落していた流通価格は下げ止まり、低価格で推移しております。

このような状況のもと当社グループは、積極的な販売活動、新製品開発や新規事業の開拓、コスト削減などに努め、売上及び利益の増大に注力しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高17,308百万円(前年同期比1.0%減)、営業利益3,241百万円(前年同期比1.4%増)、経常利益3,099百万円(前年同期比12.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益2,191百万円(前年同期比13.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は25,690百万円で前連結会計年度末に比べ780百万円減少しました。これは主に、現金及び預金の減少547百万円及び有価証券の減少400百万円等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は7,197百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,664百万円減少しました。これは主に長期借入金(1年内返済予定の長期借入金含む)の減少1,764百万円、短期借入金の減少500百万円及び未払法人税等の減少534百万円等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は18,493百万円で、前連結会計年度末に比べ1,884百万円増加しました。これは利益剰余金の増加1,973百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末61.3%から70.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績を踏まえ、平成27年11月13日に公表いたしました「平成28年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載の業績予想を次のとおり修正いたします。

平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,600	4,500	4,450	2,970	614.23
今回発表予想(B)	23,000	4,100	4,000	2,700	558.39
増減額(B-A)	△600	△400	△450	△270	
増減率(%)	△2.5	△8.9	△10.1	△9.1	

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,336,273	3,788,280
受取手形及び売掛金	4,259,144	4,555,921
有価証券	700,000	300,000
製品	2,732,384	2,498,333
仕掛品	1,210,354	1,403,899
原材料及び貯蔵品	1,782,940	1,737,225
その他	1,673,328	1,508,761
流動資産合計	16,694,426	15,792,422
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,220,009	2,100,677
機械装置及び運搬具(純額)	2,101,084	1,836,221
土地	1,484,243	1,484,243
その他(純額)	2,109,015	2,625,356
有形固定資産合計	7,914,353	8,046,498
無形固定資産	224,477	255,600
投資その他の資産	1,637,829	1,596,447
固定資産合計	9,776,659	9,898,546
資産合計	26,471,086	25,690,969
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	843,616	910,779
短期借入金	1,500,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	2,254,832	1,468,808
未払法人税等	1,047,325	512,769
賞与引当金	377,569	194,811
その他	915,414	1,160,956
流動負債合計	6,938,757	5,248,124
固定負債		
長期借入金	2,666,209	1,687,953
退職給付に係る負債	736	891
その他	256,545	260,295
固定負債合計	2,923,491	1,949,139
負債合計	9,862,249	7,197,264
純資産の部		
株主資本		
資本金	787,100	787,100
資本剰余金	1,216,649	1,216,649
利益剰余金	13,791,627	15,765,357
自己株式	△82,904	△83,047
株主資本合計	15,712,473	17,686,059
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	187,634	204,800
為替換算調整勘定	246,769	218,298
退職給付に係る調整累計額	83,162	71,547
その他の包括利益累計額合計	517,567	494,646
非支配株主持分	378,796	312,999
純資産合計	16,608,837	18,493,704
負債純資産合計	26,471,086	25,690,969

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	17,476,727	17,308,062
売上原価	12,303,176	11,773,771
売上総利益	5,173,551	5,534,291
販売費及び一般管理費	1,975,459	2,292,620
営業利益	3,198,091	3,241,670
営業外収益		
受取利息	10,032	7,504
受取配当金	7,255	11,362
為替差益	333,337	—
その他	34,161	31,337
営業外収益合計	384,787	50,205
営業外費用		
支払利息	39,342	16,057
為替差損	—	107,366
持分法による投資損失	—	67,178
その他	710	1,578
営業外費用合計	40,052	192,180
経常利益	3,542,826	3,099,695
特別利益		
補助金収入	100,000	155,294
持分変動利益	99,383	—
特別利益合計	199,383	155,294
特別損失		
補助金返納金	15,036	—
固定資産除却損	1,692	4,026
特別損失合計	16,728	4,026
税金等調整前四半期純利益	3,725,481	3,250,963
法人税、住民税及び事業税	794,775	1,009,022
法人税等調整額	412,838	124,969
法人税等合計	1,207,613	1,133,991
四半期純利益	2,517,867	2,116,972
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,079	△74,346
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,518,947	2,191,318

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	2,517,867	2,116,972
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	53,003	17,166
為替換算調整勘定	27,346	△35,798
退職給付に係る調整額	△14,854	△11,615
持分法適用会社に対する持分相当額	19,410	△7,631
その他の包括利益合計	84,906	△37,878
四半期包括利益	2,602,773	2,079,093
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,593,447	2,168,398
非支配株主に係る四半期包括利益	9,326	△89,304

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。